

平成30年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
81	県立相馬農業高等学校	全日制

I 期選抜

大学科 小学科	募集 定員枠	志願してほしい生徒	選 抜 資 料				備 考
			志願理由書	調 査 書	面 接	そ の 他	
農業科 生産環境科	45%程度	<p>「各科共通」</p> <p>本校では、教育目標として次の3点を掲げている。</p> <p>(1) 個性を伸ばし、創造的能力の開発に努め、心豊かで健全な人間を育てる。</p> <p>(2) 規律と責任を重んじ、実践を尊ぶ社会人を育てる。</p> <p>(3) 職業に関する基礎的・基本的な知識と技術を身に付け、主体的に行動し社会に寄与できる人材を育てる。</p> <p>このような教育目標のもとに、本校では以下に示す生徒を求めている。</p> <p>(1) 植物の栽培や動物の飼育などの生産技術に興味・関心があり、生産技術の学習を希望する生徒。</p> <p>(2) バイオテクノロジーや園芸などのハイテク技術に興味・関心があり、ハイテク園芸の学習を希望する生徒。</p> <p>(3) 将来、農業の担い手または農業関係に進学・就職を希望する生徒。</p> <p>(4) 部活動や生徒会活動・農業クラブ活動に意欲的に取り組む生徒。</p>	<p>「各科共通」</p> <p>本校志望の動機、入学後学びたいこと、卒業後の希望等を記入する。</p>	<p>「各科共通」</p> <p>「各教科の学習の記録」は135点満点、「特別活動等の記録」は65点満点とし、合計200点満点とする。</p>	<p>「各科共通」</p> <p>個人面接を実施する。</p> <p>面接の内容には中学校における学習活動の成果を問う内容(国語、数学、英語)を含む。</p> <p>面接については、点数化する。</p>	<p>「各科共通」</p> <p>作文を実施する。</p> <p>本校で設定するテーマについて600字程度で自分の考えをまとめる作文とする。</p> <p>作文については、点数化する。</p>	

平成30年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
81	県立相馬農業高等学校	全日制

環境緑地科	45%程度	(1) 土木や測量に興味・関心があり、土木技術の学習を希望する生徒。 (2) 造園や樹木に興味・関心があり、造園技術の学習を希望する生徒。 (3) 将来、土木業や造園業の担い手または土木・造園関係に進学・就職を希望する生徒。 (4) 部活動や生徒会活動・農業クラブ活動に意欲的に取り組む生徒。					
食品科学科	60%程度	(1) 食品の製造や実験に興味・関心があり、製造技術の学習を希望する生徒。 (2) 食品の流通や販売に興味・関心があり、販売技術の学習を希望する生徒。 (3) 将来、食品の製造・流通関係に進学・就職を希望する生徒。 (4) 部活動や生徒会活動・農業クラブ活動に意欲的に取り組む生徒。					

Ⅱ 期選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	面 接		
農業科 生産環境科 環境緑地科 食品科学科	(40) (40) (40)	「各科共通」 5教科とする。	「各科共通」 「各教科の学習の記録」は195点満点、「特別活動等の記録」は55点満点とし、合計250点満点とする。	「各科共通」 個人面接を実施する。 面接については、点数化する。	「各科共通」 同等とする。	

平成30年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
81	県立相馬農業高等学校	全日制

Ⅲ期選抜

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
農業科 生産環境科 環境緑地科 食品科学科	「各科共通」 「各教科の学習の記録」は 135 点満点、「特別活動等の記録」は 65点満点とし、合計200 点満点とする。	「各科共通」 個人面接を実施する。 面接の内容には中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、数学、英語）を含む。 面接については、点数化する。	「各科共通」 作文を実施する。 本校で設定するテーマについて 600 字程度で自分の考えをまとめる作文とする。 作文については、点数化する。	